

## 「SAF Flight Initiative」カーゴ・プログラムに 初の荷主企業として京セラ株式会社が参画

- 2023 年 9 月「[SAF Flight Initiative](#)」の貨物輸送を対象としたカーゴ・プログラムを荷主企業向けに拡大。今般、初の荷主企業として京セラ株式会社にご参画いただきました。
- プログラム参加企業のグローバル・ビジネスにおける非財務情報の可視化や、サプライチェーン全体の脱炭素へ向けた企業取り組みを推進いたします。



**SAF Flight Initiative**  
For the Next Generation



ANA は、持続可能な航空燃料 SAF 等の活用を通じて、航空貨物の輸送や社員の出張等により発生する間接的な CO2 排出<sup>\*</sup>(以下:「Scope3」)の可視化と CO2 排出量の削減に向けたソリューション「SAF Flight Initiative: For the Next Generation」を 2021 年 10 月にアジアで初めて立ち上げました。また、2023 年 9 月に荷主企業を対象とした新サービスを開始し、今般、初の荷主企業として京セラ株式会社(以下、京セラ)にご参画いただきました。

本プログラムへの参画で、ANA が発行する CO2 削減証書を活用することにより、京セラはバリューチェーン全体での CO2 排出量の削減につなげ、長期環境目標:2050 年度カーボンニュートラルの達成に貢献します。また京セラの本取り組みへの参画は、京セラの物流サービスを手掛ける貨物代理店(フォワーダー)の日本通運株式会社と株式会社近鉄エクスプレスの協力のもと実現いたしました。

グローバル・ビジネスにおける非財務情報の可視化など、サプライチェーン全体の脱炭素化へ向け、企業が果たす責任が益々求められています。また島国である日本の企業にとって、航空は国際社会における競争力に影響し得る重要な輸送手段となります。ANA は、豊富な航空貨物ネットワークとともに『SAF Flight Initiative』プログラムの提供を通じ、航空貨物輸送と CO2 排出量の削減へ取り組んでまいります。

### 今般の取り組み概要



◆「SAF Flight Initiative」プログラム

GHG プロトコルに基づく CO2 削減プログラム		
 <b>SAF Flight Initiative</b> For the Next Generation		
	 コーポレート・プログラム	 カーゴ・プログラム
<b>参加方法</b>	法人契約を締結 ※SAF Flight Initiative ウェブサイトよりお申込みいただけます。	
<b>参加証明・認証</b>	第三者機関の認証を受けた CO2 削減証書を発行	
<b>対象・用途</b>	従業員の出張による CO2 排出量を削減 (Scope3 のカテゴリー6)	航空貨物の輸送・配送(上流・下流)による CO2 排出量を削減 (Scope3 のカテゴリー4、9)
<b>その他 ご活用方法</b>	SAF Flight Initiative のパートナーとして弊社媒体での社名、コーポレートシンボル等の提供	

※間接的な CO2 排出とは：WRI(世界資源研究所)と WBCSD(持続可能な開発のための世界経済人会議)が共催し策定している GHG プロトコルという国際基準では、企業の CO2 排出を 3 つに分類しています。スコープ 1) 企業の事業活動における直接的な CO2 排出、スコープ 2) 電力消費など、他社から供給された熱源、電源等による企業の CO2 排出、スコープ 3) 企業の事業活動における間接的な CO2 排出(製品の輸送、従業員の通勤・出張等)

以上

ANA 広報部 03-6735-1111 成田 0476-31-6007 伊丹 06-6856-0270 関西 072-456-7890

A STAR ALLIANCE MEMBER 